IDWR Aichi

Infectious Diseases Weekly Report

愛知県感染症情報
平成 14 年第 33 週
（8 月第 2 週 8/12～8/18）

流行状況

● **手足口病**　夏かぜウイルスの飛沫、経口、水疱からの感染
口の中、手や足の先の水疱性発疹

・**夏のウイルス感染症**
・定点当たりの報告数は 0.9（先週 1.9）と**減少**

● **ヘルパンギーナ**　夏かぜの一つ。咽頭に赤いリングの小水疱と浅い潰瘍

・**夏のウイルス感染症**
・定点当たりの報告数は 0.9（先週 1.9）と**減少**

● **咽頭結膜熱**　発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウイルス感染症

・定点当たりの報告数は 0.09（先週 0.15）と**減少**

● **麻疹（はしか）**

・定点当たりの報告数は 0.09（先週 0.13）と**減少**
・予防には**ワクチンが有効**

● **無菌性髄膜炎**　細菌以外のウイルス等による髄膜炎のこと。

・今週の基幹定点からの患者報告数は **3 例**
・**エコーウイルス 13 型**による無菌性髄膜炎の**流行に注意**

● **カンピロバクター**　食中毒原因細菌の１つ

・**3 定点**から**コメント**での患者発生報告あり。

● **マイコプラズマ肺炎**　マイコプラズマとよばれる病原体による空咳と胸痛が
特徴的な肺炎

・基幹定点から **1 例**の患者報告あり。
・**3 定点**から**コメント**での患者発生報告あり。

● **サルモネラ**　食中毒原因細菌の１つ

・**１定点**から**コメント**での患者発生報告あり。

感染症についての説明及びグラフ総覧については、
愛知県衛生研究所のホームページ
（http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/）をご覧ください。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

● 大腸菌Ｏ１　５歳男、４歳男
大腸菌Ｏ６　５歳男、大腸菌Ｏ25　24歳女、大腸菌Ｏ168　６歳男
りんご病　４歳男
気候の関係からか、喘息発作の人が増加
アレルギー性鼻炎の人も増えています。
（尾西市　城後小児科）

● １歳女　サルモネラＯ９群、血便を伴う腸炎あり。
（一宮市　あさのこどもクリニック）

● カンピロバクター　６歳男、大腸菌Ｏ143　５歳男、大腸菌Ｏ６　３歳女
（犬山市　武内医院）

● ヘルパンギーナが目立つ程度です。
（岩倉市　医療法人なかよしこどもクリニック）

● 15歳男　カンピロバクター及び、病原大腸菌Ｏ52の２種が検出された。
９歳女　　マイコプラズマ肺炎
５歳男、５歳女　EBウイルス感染症
（春日町　丹羽医院）

＜第32週分コメント＞

● ヘルパンギーナ、手足口病などの夏かぜが主です。
（江南市　みやぐちこどもクリニック）

尾張東部地区

- 病原大腸菌感染O18　4歳男

（瀬戸市　津田こどもクリニック）

- ヘルパンギーナ流行続いています。
  手足口病は減少傾向です。
  マイコプラズマ感染症今週も目立ちました。
  その他、発熱のみの夏かぜが多くみられ、水痘、流行性耳下腺炎散発

（尾張旭市　医療法人誠和会佐伯小児科医院）

- 病原性大腸菌O6　43歳男、カンピロバクター　50歳男

（半田市　医療法人林医院）

- 無菌性髄膜炎　10歳男、4歳男
  マイコプラズマ肺炎　4名入院中

（美浜町　愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院）

- まだ溶連菌感染症がみられました。

（春日井市　かちがわ北病院）

- 手足口病、ヘルパンギーナ流行まだ続いています。

（春日井市　朝宮こどもクリニック）

- 手足口病、ヘルパンギーナあり。

（小牧市　小牧市民病院）

西三河地区

- 麻疹2歳（予防接種済み）

（西尾市　山岸クリニック）

東三河地区

- 4歳女、ナグビブリオ（食中毒原因細菌の1つ）

（豊橋市　医療法人こどもの国大谷小児科）

1～3 類感染症の発生状況

● 腸管出血性大腸菌感染症

・西尾保健所報告　36 歳女　8/5 初診　8/12 診定
菌型　O157　ＶＴ2（＋）
症状無し、感染経路不明

全数把握の 4 類感染症の発生状況

● レジオネラ症患者 1 例

第31週(14年7月29日〜8月4日)の4類感染症の全国状況

◆定点把握の対象となる4類感染症（週報対象のもの）

感染性胃腸炎は過去 5 年間の同時期と比べて減少が緩やかで、定点当たり報告数はかなり多く、都道府県別では宮崎県（5.9）、福井県（5.7）、鳥取県（5.3）からの報告数が多い。水痘も依然として過去 5 年間の同時期と比べて定点当たり報告数がやや多く、山形県（2.2）、福島県（2.0）からの報告が多くなっている。無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は前週より減少したが、1999 年から 2001 年の平均の 2 倍以上の報告が続いており、都道府県別では岡山県（3.3）、鳥取県（2.0）からの報告数が多い。他の疾患の定点当たり報告数は、過去 5 年間の同時期と比べて特別多くなってはいない。手足口病とヘルパンギーナの定点当たり報告数は夏のピークを越え、都道府県別では前者が岡山県（6.6）、鳥取県（5.8）、後者が長野県（6.2）、三重県（6.2）、青森県（6.0）と報告の非常に多い県が残っている。突発性発疹は定点当たり報告数に大きな変化はないが、都道府県別では宮崎県（2.2）で増加が見られる。咽頭結膜熱は前週より減少したが、福井県（1.4）からの報告が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は引き続き減少を続けており、都道府県別で愛媛県（1.2）からの報告が多い。流行性耳下腺炎と流行性角結膜炎の定点当たり報告数はゆっくりと減少しているが、都道府県別で前者が宮崎県（4.3）、岩手県（4.1）からの報告が多く、後者は宮崎県（7.3）、群馬県（7.1）からの報告数が増加している。

（Infectious Diseases Weekly Report より抜粋
厚生労働省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供）

詳細は感染症情報センターのホームページ（http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html）の感染症発生動向調査週報をご覧下さい。

愛知県感染症情報　　平成１４年８月２２日

愛知県衛生研究所企画情報部（文責　磯村）

この数日間、先週までの酷暑が嘘のような涼しさですが、来週からは暑い日が戻ってくると天気予報は告げています。通勤電車の中はお休みで疲れた、という顔のパパ達が多く宿題に追われているのか子供達は減りました。いつも貴重な情報を有難うござます。

今回、手違いから名古屋市内の 8 月分のまとめだけお送りして、県内のまとめは次回にお送りしたく存じます。本当に恐縮です。

名古屋地区：ＥＣＨＯ13 型の夏カゼや無菌性髄膜炎の流行は峠をこしたようです。その後の先生方からのお手紙では前回同様、脳炎脳症などの重症中枢神経合併症の頻度は幸いなことに低いようです。分離ウイルスの検査結果もそれほど中枢神経系に障害をきたすような所見はないようです。その他、第一日赤有吉先生からは咽頭結膜熱、ウイルス性胃腸炎、水痘、麻疹、気管支肺炎、川崎病が目立つ、城北病院渡辺先生からは発熱患者は少なく、手足口病・ヘルパンギーナ殆どなし、膿痂疹散見（ＭＲＳＡ陽性者多い）、マイコプラスマ肺炎の入院目立つ、第二日赤岩佐先生からは仮性クループの要入院例少し多い、千種区今枝先生からは夏カゼぼつぼつ、感染性胃腸炎同胞例（発熱 40℃＋下痢、サルモネラ、赤痢菌、Ｏ157 大腸菌いずれも陰性）、三菱病院岩間先生からは手足口病、溶連菌感染症、感染性腸炎（カンピロバクター、病原性大腸菌Ｏ1、Ｏ6、Ｏ18）、ヘルパンギーナ、アフタ性口内炎、水痘、中京病院柴田先生からは夏カゼが目立ち、水痘が出はじめた、入院を要する細菌性腸炎（サルモネラ、カンピロバクター）散発中、中部労災病院山田先生からは RS ウイルス感染症、麻疹、手足口病、ヘルパンギーナ、水痘、伝染性紅斑、細菌性腸炎（サルモネラ、カンピロバクター）、大同病院水野先生からはヘルパンギーナの症状が変わって高熱が続く例が目立ち、高温が続くせいか細菌性腸炎（サルモネラ、カンピロバクター、黄色ブ菌）が例年になく多いようだ、とのお手紙をいただきました。有難うございました。

愛知県衛生研究所企画情報部　（文責　磯村）

2002年7月5日号（77巻27号）

☆ポリオ根絶宣言。ＷＨＯ欧州ブロック：02年6月21日、欧州地区ポリオ根絶確認協議会は欧州地区からポリオ野生株の常在が消失したことを確認した。同地域の最後の野生株ポリオの国内発生例は98年11月、トルコであった。現在ポリオ野生株の常在が根絶しているのは①南北アメリカ、②西太平洋地域であり（世界地図あり）、③今回の欧州地域が加わって推定世界人口の56%がポリオ野生株の非常在地区に居住していることか確認された。今後、①予防接種普及率の維持、②ポリオ様疾患のサーベイランス、③輸入例対策、④国レベルの行政的関与、が重要である。

☆麻疹。麻疹死亡例を世界規模で減少するためのＷＨＯ－ユニセフ合同勧告：目標は05年の麻疹による死亡の半減。世界全体像として①麻疹は小児死亡の最大原因である。（図あり）、②麻疹ワクチンは保健活動上、費用－有効性が優れている。具体的には、初回接種は生後9ヵ月。2回接種法を導入する。接種率監視網と麻疹患者の報告網、ウイルス学的検査網整備。麻疹治療：新たに追加された項目。その他、未接種理由の調査、ワクチンの安全性の知識普及、他の保健活動と連携、などが話題である。

☆インフルエンザ（02年6月）：オーストラリア。Ｂ型。チリ。Ａ型。

☆6月28日－7月4日届出。コレラ：モザンビーク。

2002年7月12日号（77巻28号）

☆コレラ：モザンビーク。7月17日、2､028例の届出。死亡17例。政府は専門家を派遣、疫学調査と技術指導を開始した。

☆出血熱：コンゴ共和国。02年6月6日、ＷＨＯに8例（死亡5例）報告。患者接触者は40例まで判明しているが住民が非協力的で調査が困難である。

☆インフルエンザワクチン：ＷＨＯのコメント。ワクチン接種について。接種対象として、①高齢者や施設入所者。②高齢者で慢性心疾患、慢性肺疾患、代謝疾患、腎疾患、免疫不全患者、③生後6ヵ月以上で上記疾患のいずれかの罹患者、④高齢者一般、⑤国のデータから接種を要する群、⑥ハイリスクグループに接する医療従事者、⑦ハイリスクグループの家庭内接触者などがあげられる。本報ではインフルエンザウイルスの性質や疫学、インフルエンザワクチン接種の実際のまとめが述べられている。

☆インフルエンザ（02年6月）：アルゼンチン。61%がＢ型、39%がＡ型。チリ。Ａ（Ｈ1Ｎ1、ニューカレドニア様）、香港。Ａ（Ｈ3Ｎ2）。ウルグアイ。Ｂ型。☆7月5日－7月11日届出。コレラ：ウガンダ。

愛知県感染症情報

2002年第33週 平成14年8月12日～8月18日）

愛知県衛生研究所

愛知県		定点数 インフルエンザ	定点数 小児科	定点数 眼科	定点数 STD	定点数 基幹	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎（日本脳炎を除く）	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	成人麻疹
愛知県（名古屋市を含む）		191	182	35	51	13	0	16	37	198	134	165	19	112	2	1	172	16	124	1	11	0	0	3	1	0	0
総数（名古屋市は除く）		121	112	24	37	12	0	13	29	136	110	125	13	82	2	1	143	13	104	1	10	0	0	3	1	0	0
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1		3	8	62	24	40	6	30			29	3	20		1						
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1			4	9	4	6		6			13		9					2			
海部津島	津島	7	7	2	2	1		1	1	5	6	4		1			4		3								
尾張中部	師勝	4	4	1	1					10	2						3		1								
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1		2	1	33	7	11	2	6			11	1	5					1			
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1			4	8	9	29	1	12			22		13		4						
	江南	6	6	1	2			2		7	2	4		6			14		2								
知多半島	半田	6	6	1	2	1		5		8	5	4	2	5	1		8		9								
	知多	7	7	2	2						12	22		1	1		12	2	8		4						
西三河南部	岡崎	12	8	2	3	1		1	2	1	10	11	4	16		1	9		8								
	衣浦東部	11	11	2	4	1			1	6	14	1	1	9			5	2	13	1	1						
	西尾	4	4	1	1	1			2	2	4	6		2			11	1	4								
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1			1	3	15	6	1	2			6	5	16						1		
	加茂	3	3		1					5	3	2		2			2	1	2								
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1			11	24	1	10	2	6			15				1						
	豊川	9	8	1	2	1		2	2	15	12	9		5			8	1	10								
東三河北部	新城	2	2			1					4			3					1								

愛知県感染症情報

2002年第33週（平成14年8月12日～8月18日）

愛知県衛生研究所

年齢階層（名古屋市を除く）	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎（日本脳炎を除く）	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	成人麻疹
計	0	13	29	136	110	125	13	82	2	1	143	13	104	1	10	0	0	3	1	0	0
～6ヶ月				3	3	1	1	9	2												
～12ヶ月			1	4	5	6		51			13	2	2								
0歳																					
1歳		2	5	23	23	31	1	19			49	3	2								
2歳		2		9	16	28	1	3			30	2	9	1							
3歳		1	3	12	22	24	2				15	2	18					1			
4歳		4	2	8	17	13	1				15		25								
5歳			6	9	10	9	1				10		20								
6歳		1	4	9	7	7	2				5		7								
7歳		1	2	8	2	2	2				4	2	3								
8歳		1	3	6	3	1					1		2								
9歳			1	3		1	1			1			3								
5歳～9歳																		1	1		
10歳～14歳			1	12	1	1	1					2	10		1			1			
15歳～19歳				3									1								
20歳～		1	1	27	1	1					1		2								
20歳～29歳															3						
30歳～39歳															2						
40歳～49歳																					
50歳～59歳															2						
60歳～69歳																					
70歳～															2						
70歳～79歳																					
80歳以上																					

愛知県感染症情報

2002年第1週～第33週（平成13年12月31日～平成14年8月18日）累計） 愛知県衛生研究所

愛知県		定点数 インフルエンザ	定点数 小児科	定点数 眼科	定点数 STD	定点数 基幹	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎＊	感染性胃腸炎＊	水痘＊	手足口病＊	伝染性紅斑＊	突発性発疹＊	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ＊	麻疹＊	流行性耳下腺炎＊	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎＊	急性脳炎（日本脳炎を除く）	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	成人麻疹
愛知県（名古屋市を含む）		191	182	35	51	13	35,688	435	5,008	24,914	9,190	5,161	1,737	4,133	57	103	6,192	2,075	6,302	15	652	1	5	47	63	1	22
総数（名古屋市は除く）		結膜熱	112	24	37	12	28,055	283	3,523	16,782	6,945	3,292	1,347	3,188	38	70	5,201	1,641	5,206	11	469	1	5	47	63	1	22
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1	7,633	152	1,485	8,132	2,245	1,869	390	945	19	33	991	434	1,096	4	183						
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2,301	36	511	1,157	455	470	41	178		6	168	80	393	2	16			34			
海部津島	津島	7	7	2	2	1	1,229	6	68	1,114	405	139	102	132	1	7	366	74	272	1	28		1		2		
尾張中部	師勝	4	4	1	1		794	2	23	1,284	109	51	20	64		6	122	29	22	1	15						
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	2,068	30	386	2,473	718	266	71	376	3	3	327	234	315	1	30			1			
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1,955	13	410	819	808	439	144	268	3	6	285	133	246		32		1		2		6
	江南	6	6	1	2		1,780	47	351	1,547	465	166	92	82	1	5	384	66	229		24						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1,319	30	95	525	270	120	228	150	2	3	119	132	234		13	1			1		12
	知多	7	7	2	2		2,383	33	110	998	464	402	84	239	5	7	469	226	227		21						
西三河南部	岡崎	12	8	2	3	1	2,984	19	359	145	843	327	184	493	8	3	558	75	734		116						
	衣浦東部	11	11	2	4	1	3,475	9	289	1,046	729	184	107	298	5	8	578	209	287	2	18				1		
	西尾	4	4	1	1	1	281	4	59	473	227	35	14	76		6	232	23	115	1	55			10	1		3
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	1,416	17	156	885	410	251	67	203	8	7	315	139	633		40			2	23		
	加茂	3	3		1		366	1	25	331	93	81	12	73			47	40	229								
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	3,013	15	475	2,205	527	193	88	306		1	553	75	717	1	58		3		26		
	豊川	9	8	1	2	1	2,557	21	203	1,779	368	158	89	240	2	1	646	98	467	2	3				7	1	1
東三河北部	新城	2	2			1	134		3	1	54	10	4	10		1	32	8	86								

＊32週分の追加訂正報告あり

愛知県感染症情報

2002年第1週～第33週（平成13年12月31日～平成14年8月18日）累計）

愛知県衛生研究所

年齢階層（名古屋市を除く）	インフルエンザ	咽頭結膜熱	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎＊	感染性胃腸炎＊	水痘＊	手足口病＊	伝染性紅斑＊	突発性発疹＊	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ＊	麻疹＊	流行性耳下腺炎＊	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎＊	急性脳炎（日本脳炎を除く）	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	成人麻疹
計	28,055	283	3,523	16,782	6,945	3,292	1,347	3,188	38	70	5,201	1,641	5,206	11	469	1	5	47	63	1	22
～6ヶ月	202	1	4	227	187	20	4	269	11	3	51	40	4		6						
～12ヶ月	552	15	19	1,165	495	158	44	2,069	8	11	422	258	26		3						
0歳																		5			
1歳	1,728	45	86	2,690	1,318	623	79	796	11	14	1,371	392	251	1	10		1	2	2		
2歳	1,927	45	167	1,989	1,156	618	102	37	3	4	1,069	142	403	1	7			2	3		
3歳	2,046	48	382	1,715	1,326	663	155	2	2	3	898	129	819		10			1	2	1	
4歳	2,313	50	673	1,425	1,171	534	195	4		5	689	75	1,118		9			3	5		
5歳	2,162	27	630	1,158	641	330	209	6	1	9	355	75	885		8						
6歳	1,959	14	492	828	271	178	179	2	1	1	150	65	599		3						
7歳	1,944	16	353	710	128	77	153	1		1	81	72	356		5						
8歳	1,797	4	246	589	70	34	101	1		4	43	69	211		5						
9歳	1,701	7	148	484	39	16	56			2	16	54	133		5						
5歳～9歳																	1	16	20		
10歳～14歳	5,099	5	195	1,146	83	19	43	1		5	28	202	264	2	11			8	13		
15歳～19歳	1,123		17	352	8	2	2				7	30	22	1	19			2	3		2
20歳～		6	111	2,304	52	20	25		1	8	21	38	115			1	3				
20歳～29歳	1,100													3	61			4	4		16
30歳～39歳	1,424													2	117			3	4		3
40歳～49歳	446													1	47			1	3		
50歳～59歳	257														57				2		
60歳～69歳	165														45				1		1
70歳～															41						
70歳～79歳	73																		1		
80歳以上	37																				

＊32週分の追加訂正報告あり